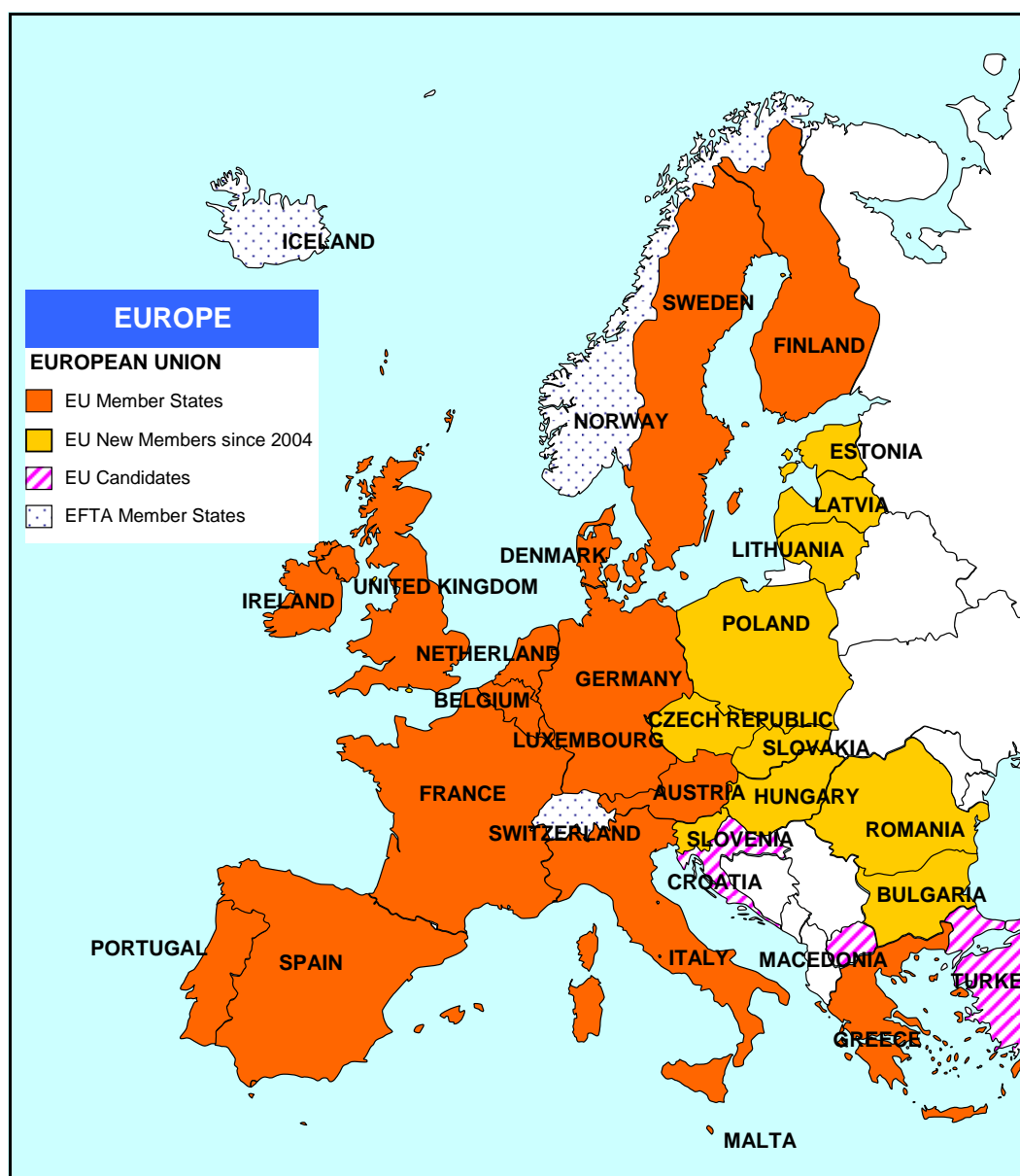


2012年10月22日 全13頁

欧州経済アップデート (2012.10)

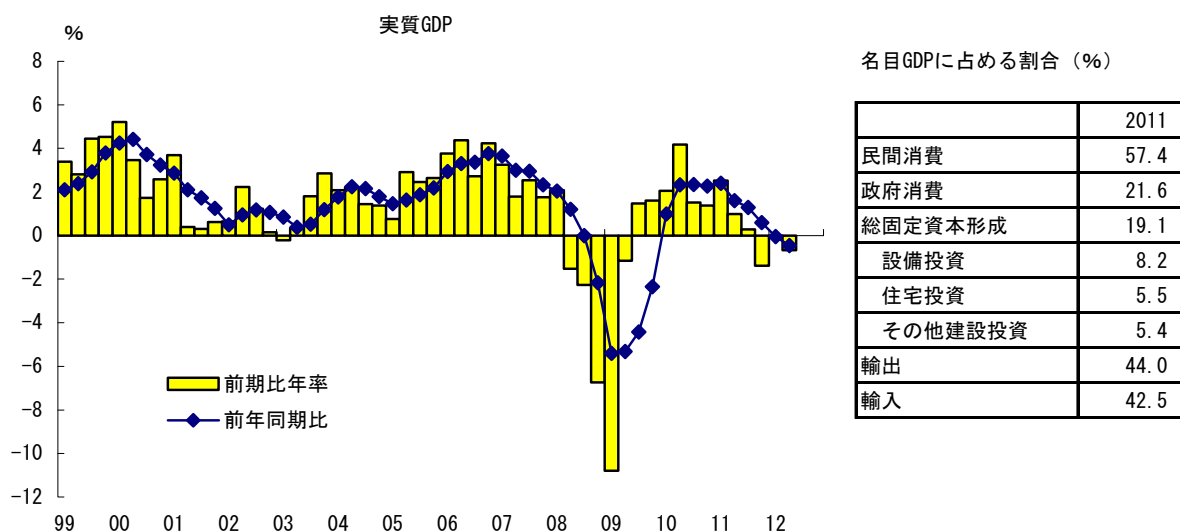
経済調査部 シニアエコノミスト 山崎 加津子
経済調査部 矢澤 朋子



出所：大和総研作成

ユーロ圏 GDP

- 12年Q2のGDP成長率（確報値）は前期比-0.2%
- 需要項目別では引き続き、個人消費と総固定資本形成が足を引っ張っている
- 輸入はQ1の前期比-0.2%から同+0.9%に転換するも、前期比寄与度では純輸出が成長率押し上げに貢献



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2
実質GDP	-2.8	-0.3	0.4	0.4	0.5	1.0	0.4	0.3	0.6	0.2	0.1	-0.3	0.0	-0.2
個人消費	-0.5	0.0	0.0	0.4	0.2	0.2	0.3	0.5	0.0	-0.4	0.2	-0.5	-0.2	-0.2
政府消費	0.7	0.6	0.5	0.6	-0.3	0.1	0.3	-0.1	-0.2	0.0	-0.2	0.0	0.2	0.1
総固定資本形成	-6.5	-3.0	-0.7	-0.6	-0.1	1.9	0.2	-0.6	2.0	-0.2	-0.4	-0.5	-1.3	-0.8
設備投資	-11.8	-3.0	0.6	0.6	2.3	2.7	1.4	1.1	1.6	0.7	0.2	-0.9	-1.7	-0.8
住宅投資	-3.6	-3.4	-2.1	-1.5	-0.4	2.1	-0.7	-1.8	2.7	-0.6	-0.6	-0.2	0.1	-0.9
その他建設投資	-1.8	-2.6	-0.9	-1.5	-3.1	0.6	-0.7	-2.1	1.8	-1.1	-1.0	-0.2	-2.1	-0.8
輸出	-8.6	-0.6	2.7	2.3	2.8	4.5	1.9	2.0	1.5	0.6	1.5	-0.2	0.7	1.3
輸入	-6.8	-2.7	3.0	1.1	3.2	4.0	1.4	1.7	1.1	0.2	0.5	-1.4	-0.2	0.9

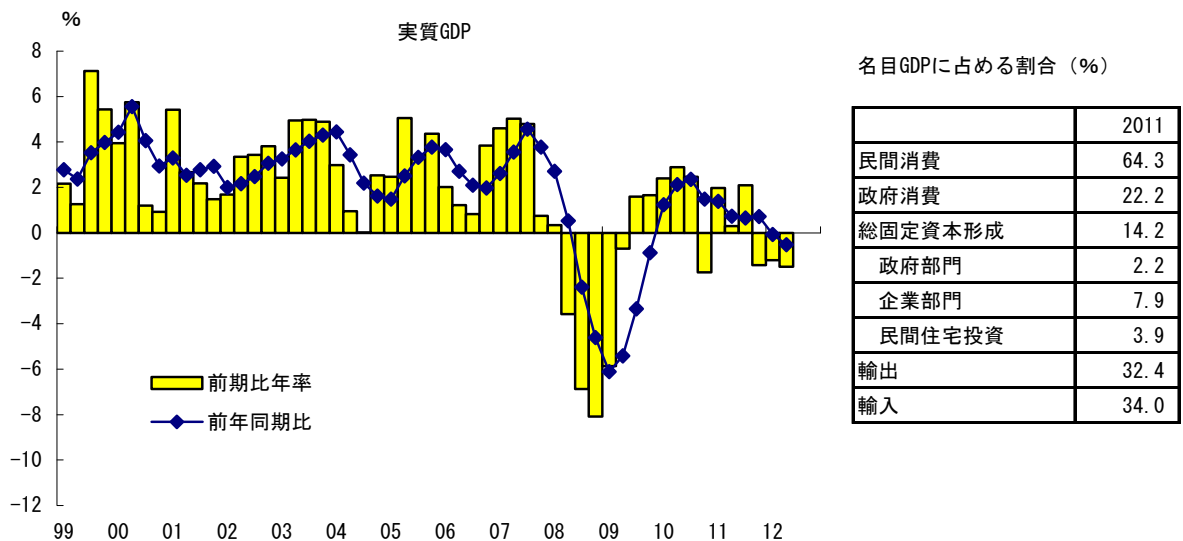
ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2
実質GDP	-2.81	-0.29	0.37	0.40	0.51	1.03	0.38	0.34	0.63	0.25	0.07	-0.35	-0.02	-0.17
個人消費	-0.30	-0.01	0.00	0.26	0.14	0.12	0.15	0.26	-0.01	-0.25	0.10	-0.30	-0.11	-0.11
政府消費	0.15	0.14	0.12	0.14	-0.07	0.03	0.06	-0.02	-0.04	0.01	-0.05	0.00	0.04	0.03
総固定資本形成	-1.35	-0.59	-0.13	-0.12	-0.01	0.36	0.04	-0.12	0.37	-0.04	-0.07	-0.10	-0.25	-0.16
設備投資	-1.08	-0.24	0.05	0.05	0.19	0.22	0.12	0.09	0.13	0.06	0.01	-0.08	-0.15	-0.07
住宅投資	-0.21	-0.20	-0.12	-0.08	-0.02	0.11	-0.04	-0.09	0.14	-0.03	-0.03	-0.01	0.00	-0.05
その他建設投資	-0.10	-0.15	-0.05	-0.08	-0.17	0.03	-0.04	-0.11	0.09	-0.06	-0.05	-0.01	-0.10	-0.04
在庫変動	-0.55	-0.63	0.46	-0.34	0.58	0.30	-0.10	0.06	0.14	0.35	-0.34	-0.46	-0.11	-0.15
輸出	-3.47	-0.23	1.03	0.89	1.08	1.80	0.81	0.83	0.63	0.26	0.65	-0.07	0.30	0.60
輸入	2.67	1.02	-1.09	-0.40	-1.22	-1.56	-0.57	-0.67	-0.44	-0.09	-0.21	0.58	0.09	-0.36
純輸出	-0.80	0.79	-0.06	0.48	-0.14	0.23	0.24	0.17	0.19	0.18	0.44	0.51	0.39	0.24

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 GDP

- 12年Q2のGDP成長率（確報値）は前期比-0.4%と改定値の-0.5%から上方修正
- 政府消費は前期比-1.6%と1997年Q2以来のマイナス幅、民間住宅投資は同-9.0%と2009年Q1以来の大幅なマイナスを記録
- 前期比寄与度では在庫が+1.28%と大幅なプラスであった一方、輸入増加により純輸出が-0.77%と大幅なマイナスとなった



英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2
実質GDP	-1.5	-0.2	0.4	0.4	0.6	0.7	0.6	-0.4	0.5	0.1	0.5	-0.4	-0.3	-0.4
個人消費	-0.3	-1.3	0.5	0.9	0.0	1.0	-0.1	0.3	-1.1	-0.2	-0.1	0.2	0.3	-0.2
政府消費	-1.0	0.7	0.7	0.5	-0.2	0.1	-0.7	-0.1	0.2	0.3	0.1	0.3	3.1	-1.6
総固定資本形成	-6.1	-3.4	0.4	0.3	5.1	-2.7	2.8	-1.7	-1.9	0.0	0.5	-0.7	3.2	-2.7
政府部門	15.7	-15.1	11.8	2.7	12.5	-14.4	0.1	0.4	-11.2	-5.3	-3.1	-6.1	-1.3	-0.1
企業部門	-4.6	-5.4	-4.6	-2.0	8.0	-5.8	3.6	-0.5	-2.2	4.6	2.3	2.6	-2.6	0.9
民間住宅投資	-22.1	11.6	1.7	2.7	-1.8	12.4	3.2	-4.8	5.9	-6.1	-0.6	-4.3	18.8	-9.0
輸出	-6.0	-1.0	1.4	2.7	-0.4	4.0	0.9	3.3	1.6	-2.3	0.0	3.0	-1.6	-1.1
輸入	-6.6	-1.1	-0.2	3.4	2.0	2.9	2.1	1.5	-2.5	-0.5	0.3	1.6	-0.1	1.4

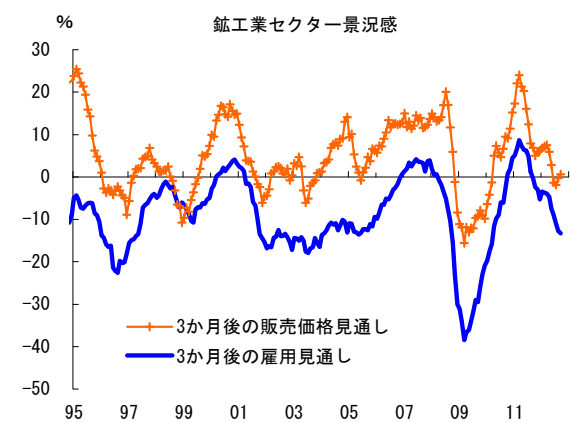
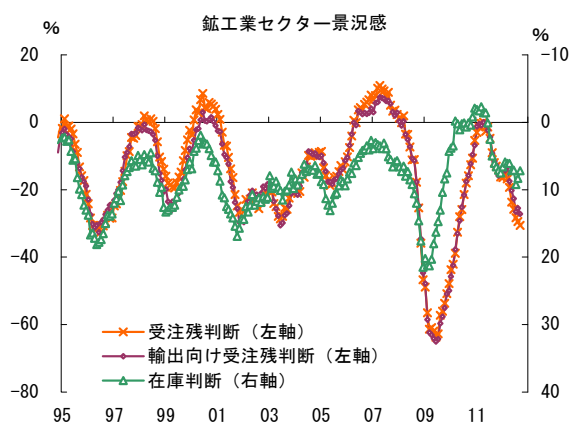
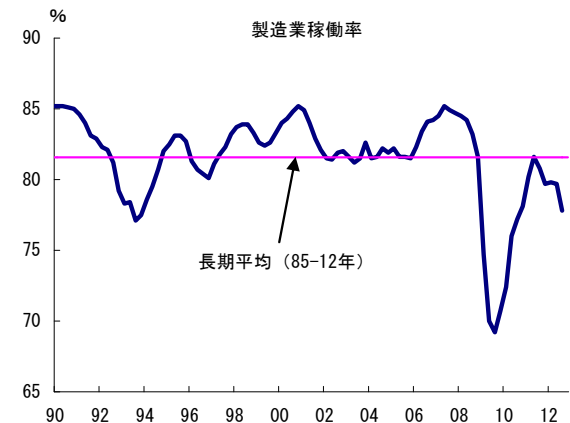
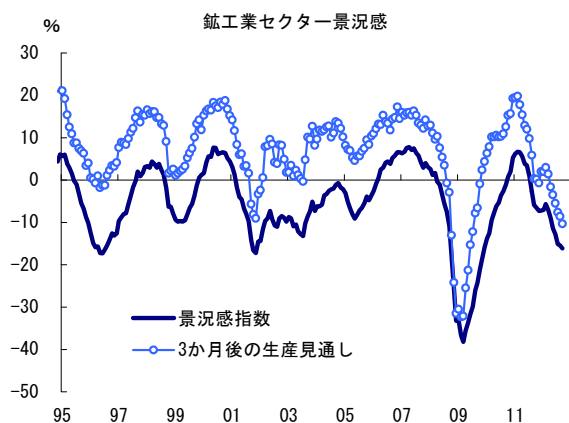
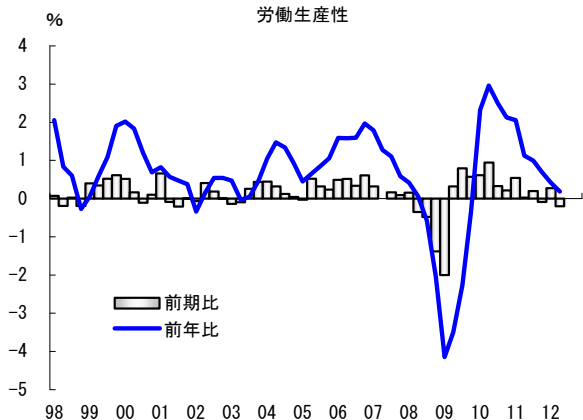
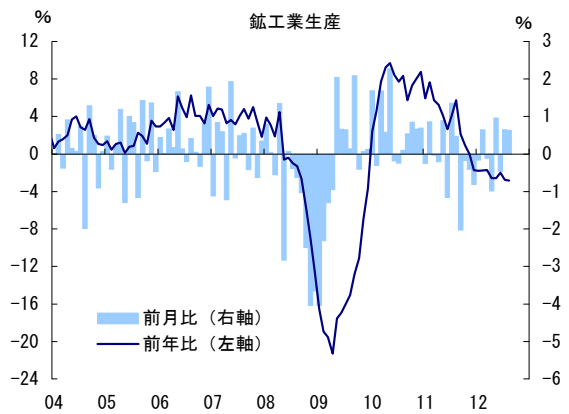
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2
実質GDP	-1.50	-0.17	0.40	0.41	0.59	0.71	0.61	-0.43	0.49	0.07	0.52	-0.36	-0.30	-0.38
個人消費	-0.22	-0.82	0.31	0.60	-0.01	0.61	-0.09	0.19	-0.73	-0.13	-0.04	0.10	0.21	-0.10
政府消費	-0.23	0.17	0.17	0.11	-0.04	0.03	-0.17	-0.02	0.05	0.08	0.01	0.07	0.72	-0.37
総固定資本形成	-0.98	-0.51	0.06	0.04	0.76	-0.41	0.41	-0.26	-0.29	0.00	0.08	-0.10	0.47	-0.41
政府部門	0.38	-0.43	0.29	0.07	0.34	-0.44	0.00	0.01	-0.29	-0.12	-0.07	-0.13	-0.03	0.00
企業部門	-0.42	-0.48	-0.38	-0.16	0.62	-0.48	0.28	-0.04	-0.18	0.36	0.19	0.21	-0.23	0.07
民間住宅投資	-0.94	0.39	0.06	0.10	-0.07	0.47	0.14	-0.21	0.24	-0.26	-0.02	-0.18	0.73	-0.42
在庫変動	-0.02	0.94	-0.46	0.24	0.32	0.23	0.84	-0.86	0.09	0.63	0.53	-0.85	-1.23	1.28
輸出	-1.81	-0.30	0.40	0.77	-0.13	1.16	0.27	0.99	0.49	-0.71	0.01	0.93	-0.51	-0.33
輸入	2.11	0.33	0.05	-1.02	-0.61	-0.90	-0.66	-0.49	0.82	0.18	-0.09	-0.52	0.04	-0.44
純輸出	0.30	0.03	0.46	-0.26	-0.74	0.25	-0.39	0.50	1.30	-0.54	-0.09	0.40	-0.47	-0.77

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 8月の鉱工業生産は前月比+0.6%となり、2か月連続のプラスの伸び
- 9月の鉱工業セクター景況感は悪化傾向が続く
- Q3の製造業稼働率は77.8%とQ2の79.7%から低下

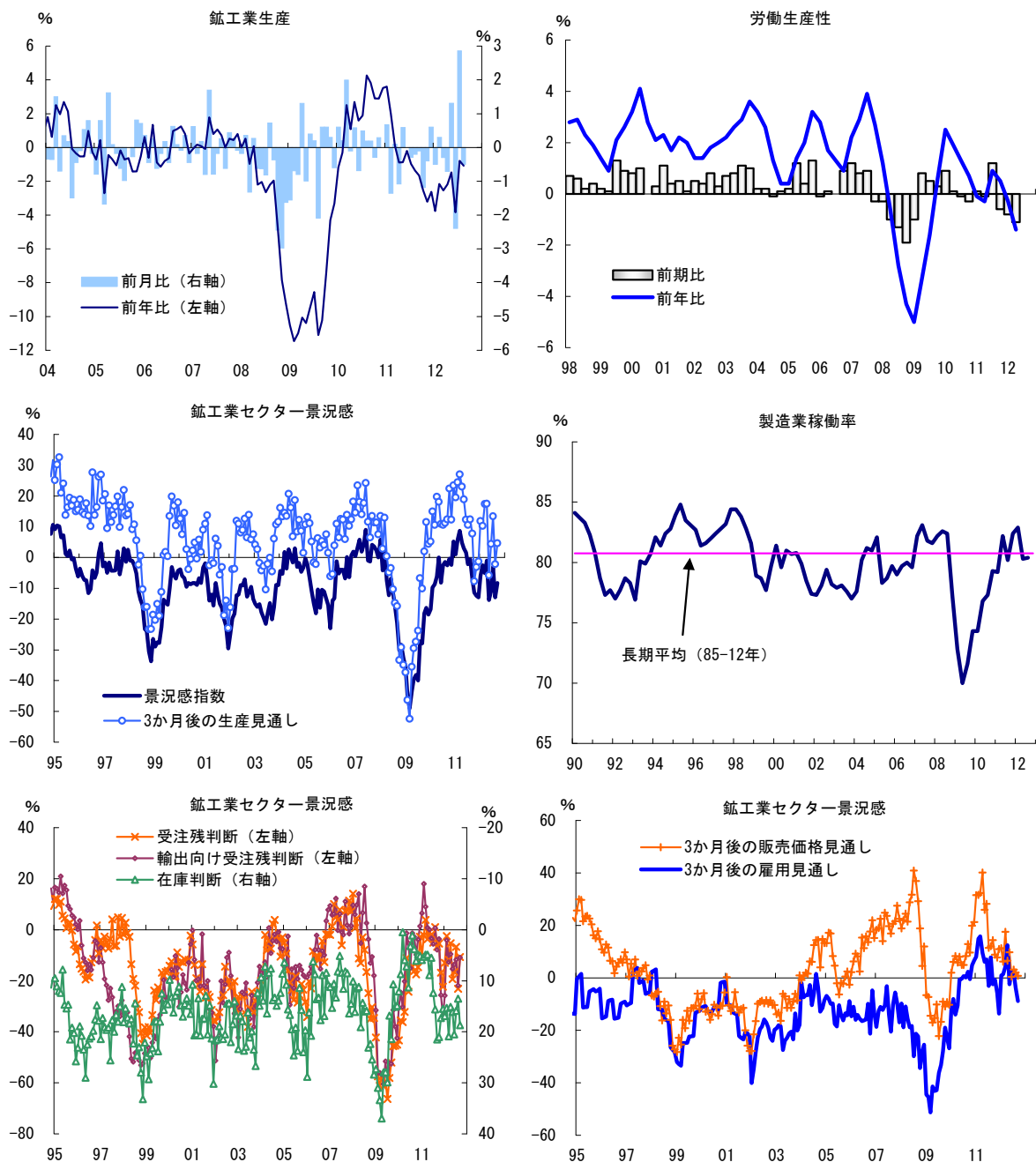


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 8月の鉱工業生産は前月比-0.5%となり、6月の稼働日数減少（女王在位60周年記念の祝日）により伸び率が大きく変動した6、7月以前の水準に戻った。前年比では-1.1%
- 9月の鉱工業セクター景況感は前月比で改善し、3か月後の生産見通しもマイナスからプラスに転じた
- 一方、3か月後の雇用見通しは8月から大幅に悪化

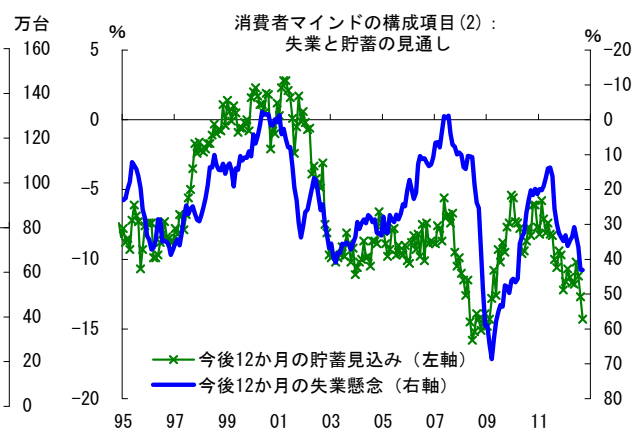
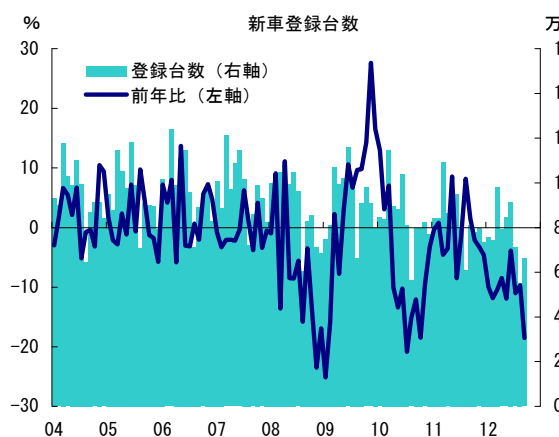
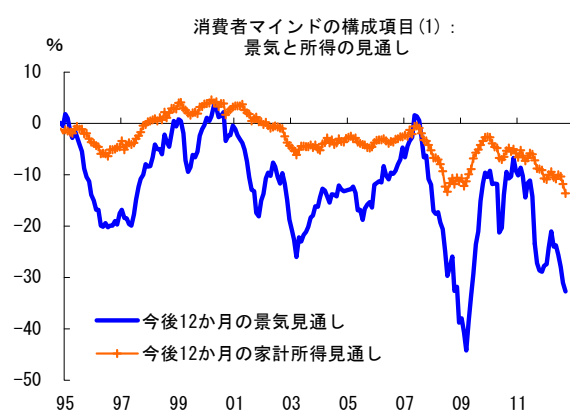
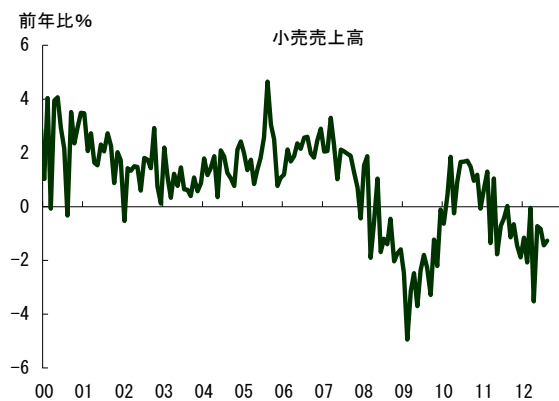
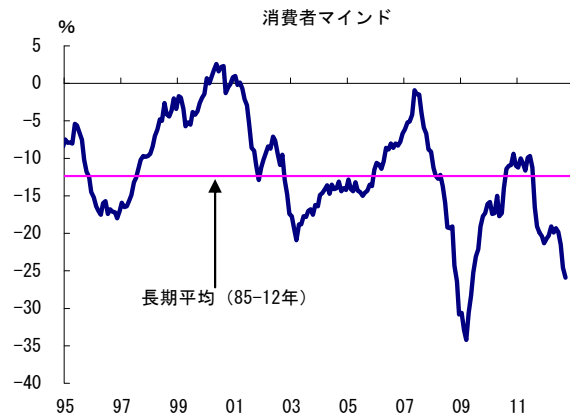
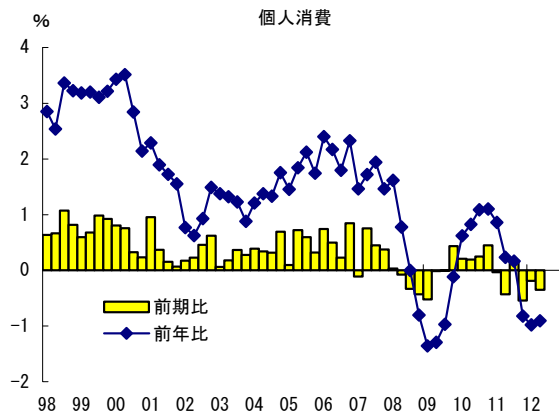


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- 8月の小売売上高は前年比-1.3%と7月の同-1.4%とほぼ同じ減少率
- 9月の消費者マインドは一段と悪化。家計所得見通しや貯蓄見込みの悪化が加速
- 9月の新車登録台数は、前年比-18.5%の66万1千台。伸び率は2010年10月以来の水準まで一気に低下

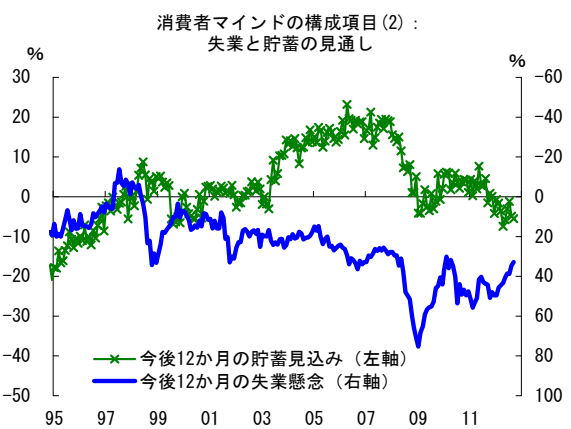
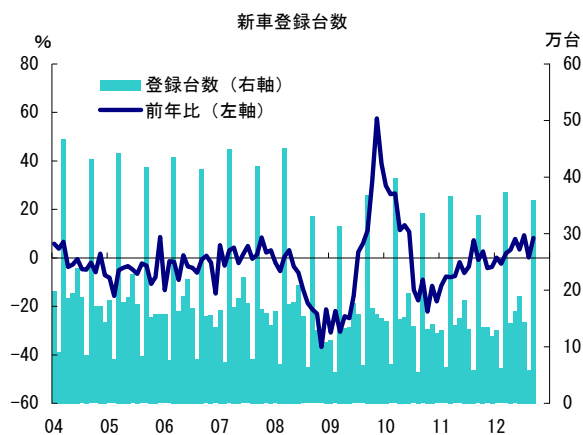
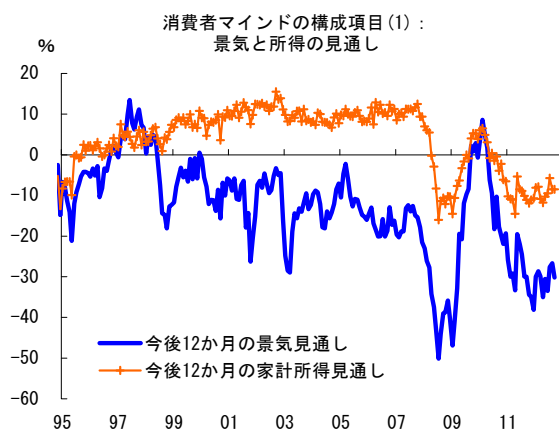
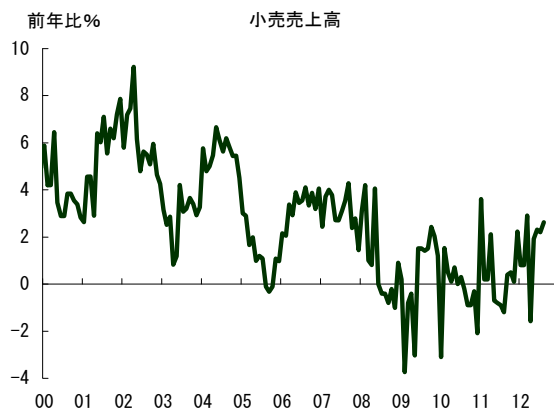
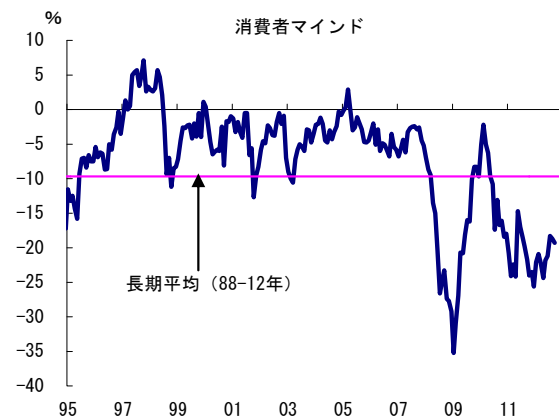
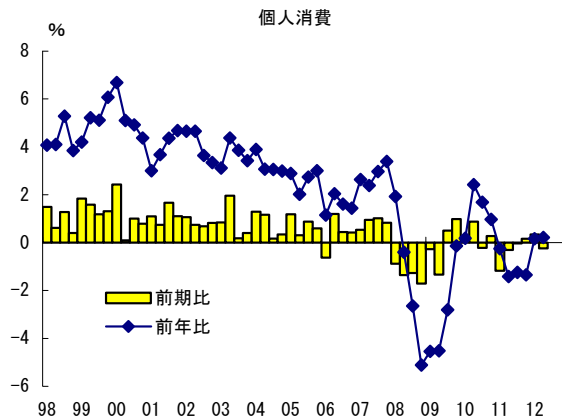


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- Q2の個人消費は前期比-0.2%となり、4四半期ぶりのマイナス。前年比は+0.2%とQ1と変わらず
- 9月の消費者マインドは8月から悪化するも、今後12か月の失業懸念は緩やかな改善傾向
- 9月の新車登録台数は前年比+8.2%の36万台

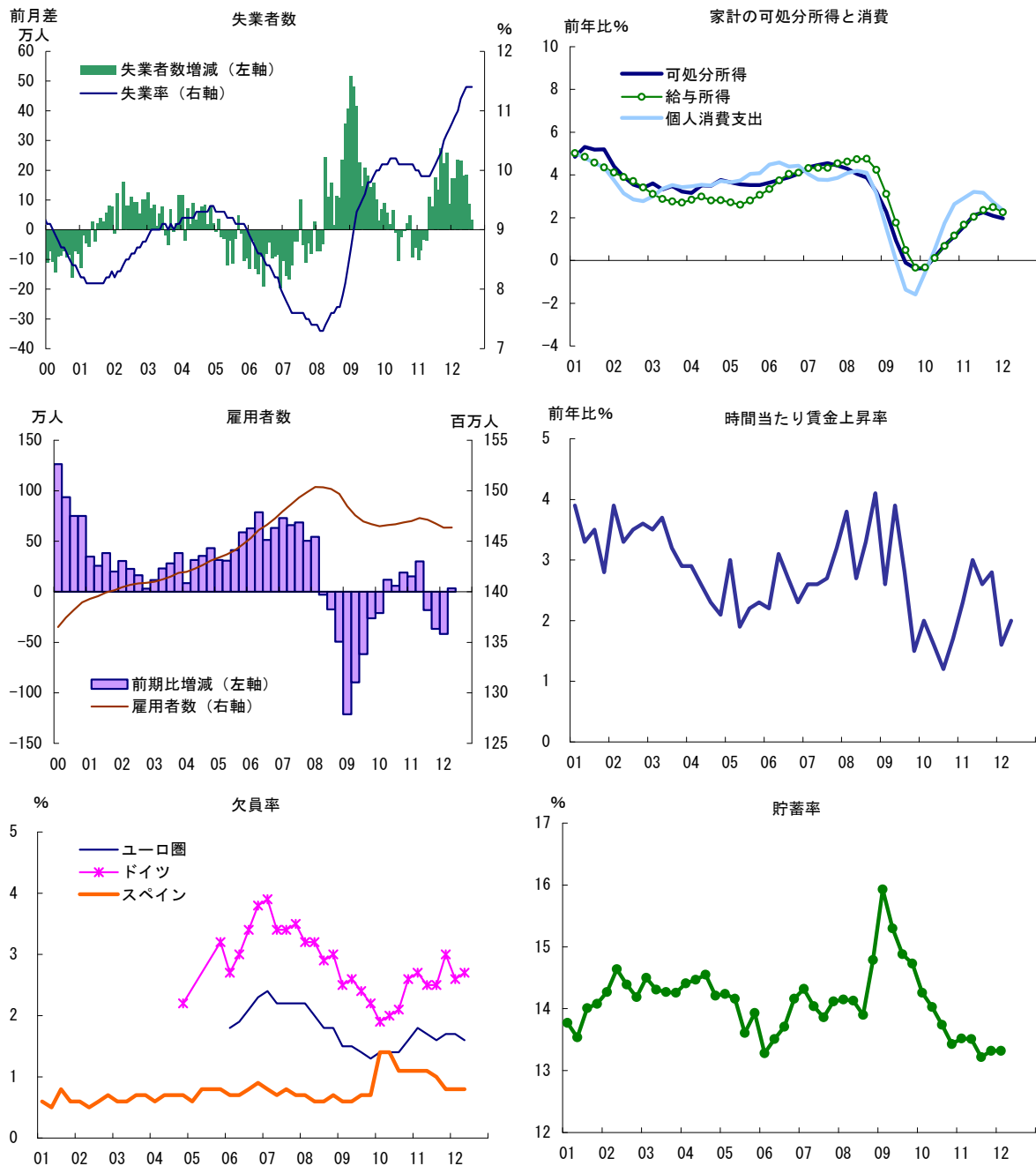


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用・所得

- 8月の失業率は11.4%で、3か月連続のユーロ圏導入以来最高水準
- 失業者数は前月比+3万4千人。2011年5月に失業者増に転じて以来、増加数は最少
- しかし、前年比で見ると+214万4千人となり、5か月連続で200万人以上の増加を記録

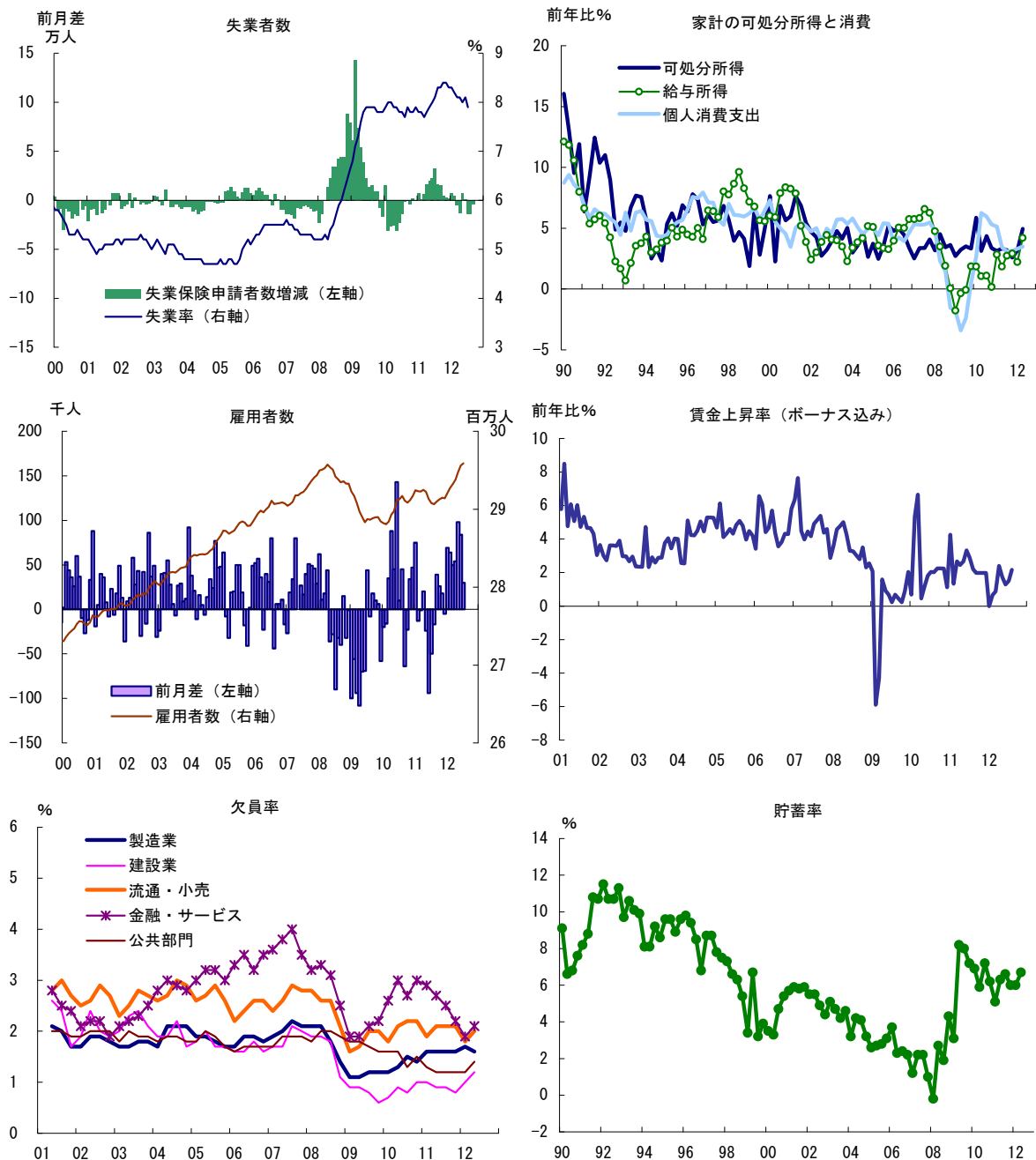


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用・所得

- 6-8月の失業率は7.9%となり、2011年4-6月以来初めて8%を切った。就業者数は2,959万人となり、1971年の統計開始以来過去最高に
- Q2の可処分所得は前年比+5.0%と伸び率が大幅に拡大。給与所得が同+4.2%と2008年Q2以来の水準まで伸びた。一方、個人消費支出は同+3.5%とQ1とほぼ変わらず
- Q2の貯蓄率は6.7%（Q1：6.0%）に上昇

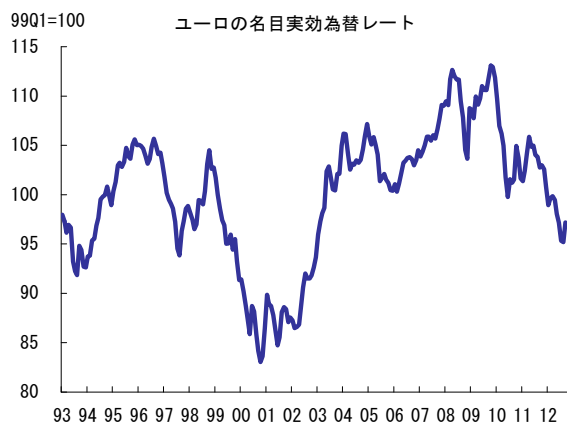
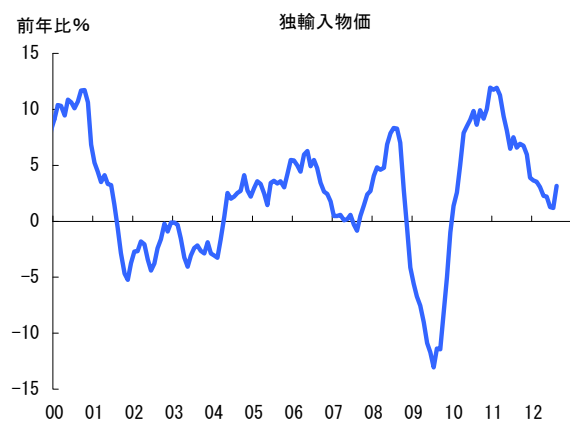
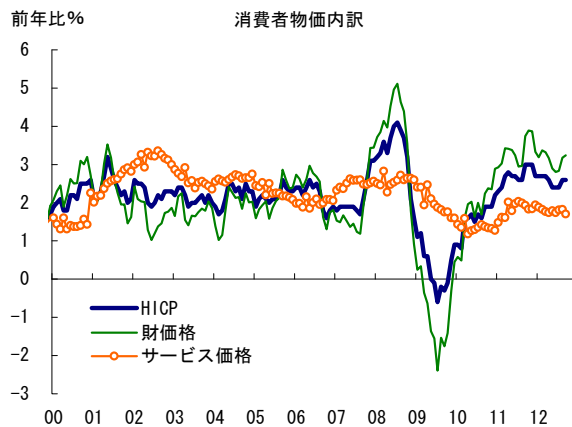
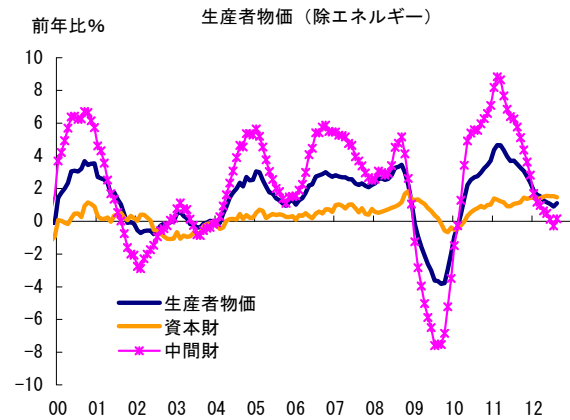
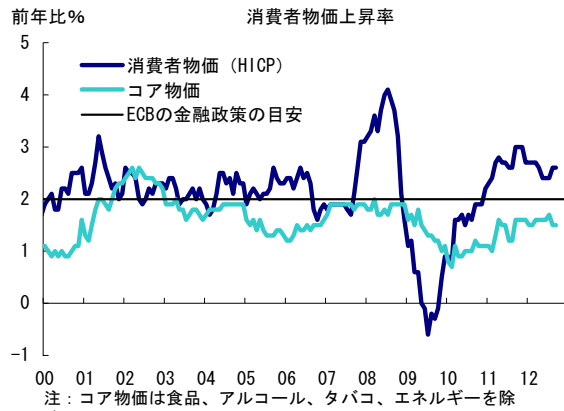


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

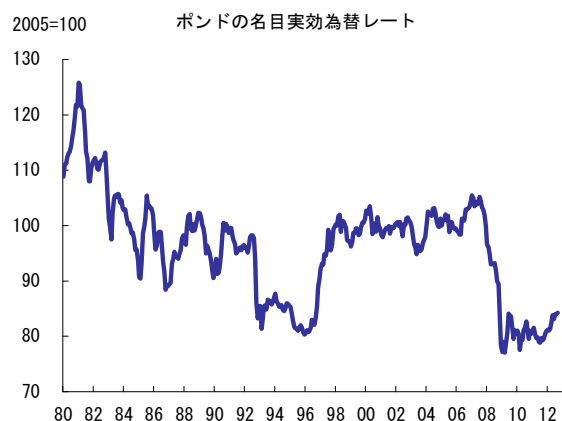
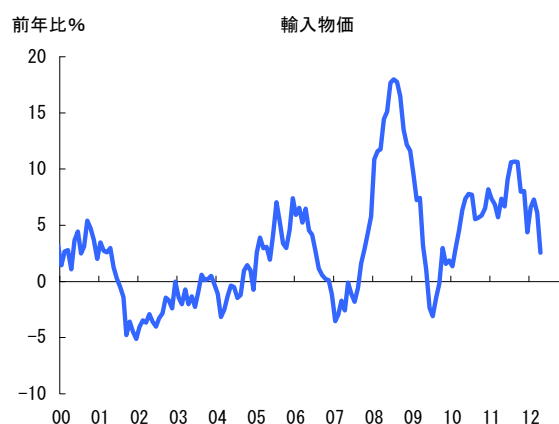
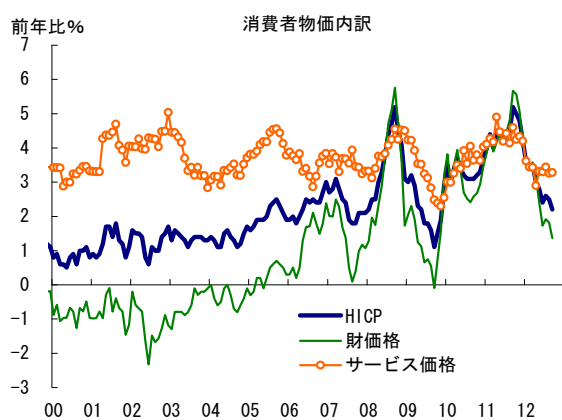
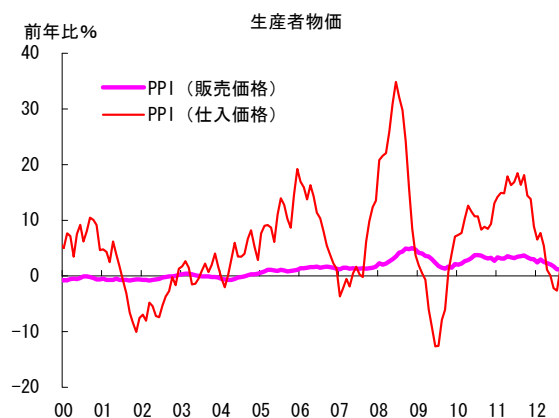
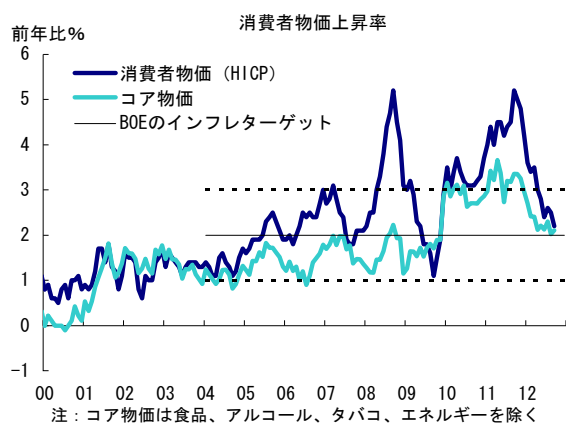
- 9月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.6%と8月と変わらず
- 8月の独輸入物価は前年比+3.2%と反発。2011年10月以降の伸び率鈍化傾向に歯止め
- ユーロの名目実効為替レートは4月から低下していたが、6か月ぶりに上昇



出所：Eurostat、ECB、ドイツ連銀データより大和総研作成

英国 物価

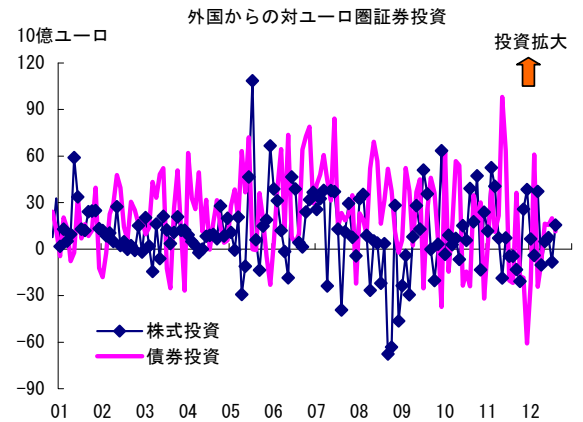
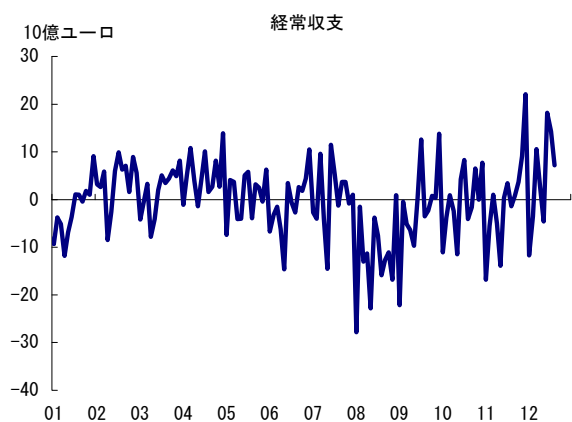
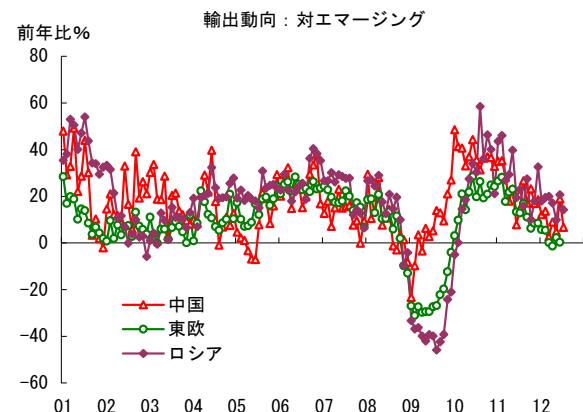
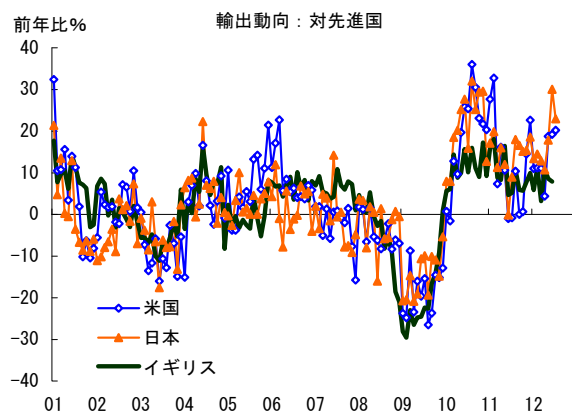
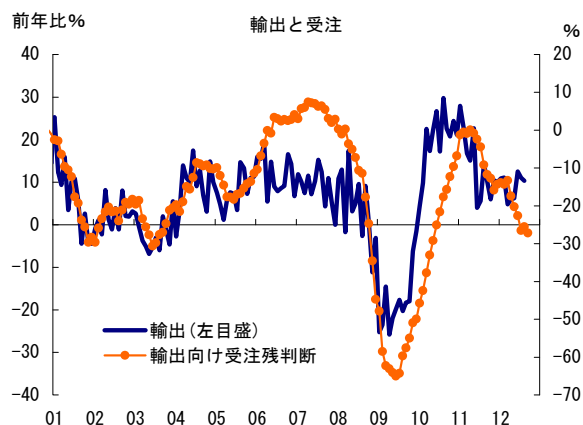
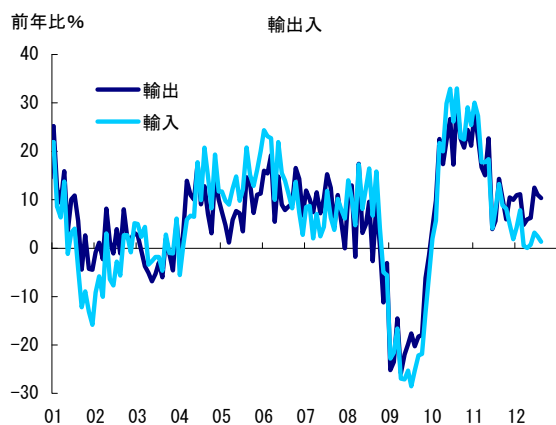
- 9月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.2%と2009年11月以来の低水準。これは、主に2011年9月の電気ガス料金の値上げによる前年比底上げ効果が剥落したため
- 9月の生産者物価上昇率は、仕入価格が前年比-1.2%と再び前年割れ。販売価格は同+1.2%と8月と変わらず
- ポンドの名目実効為替レートは上昇傾向が続く



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

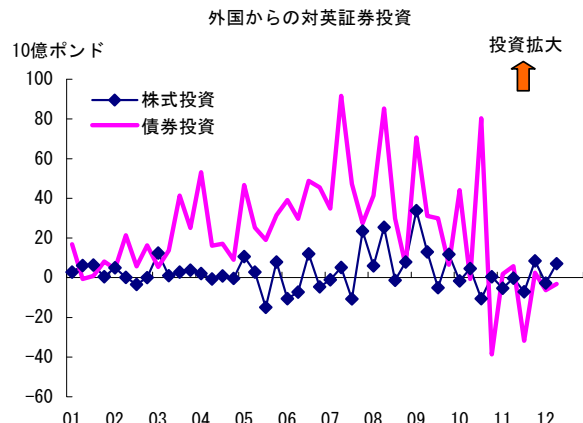
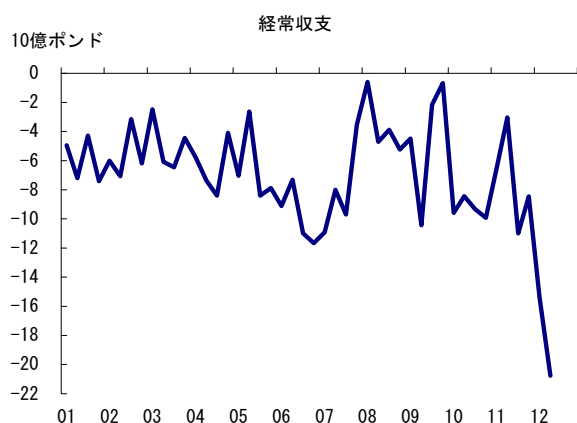
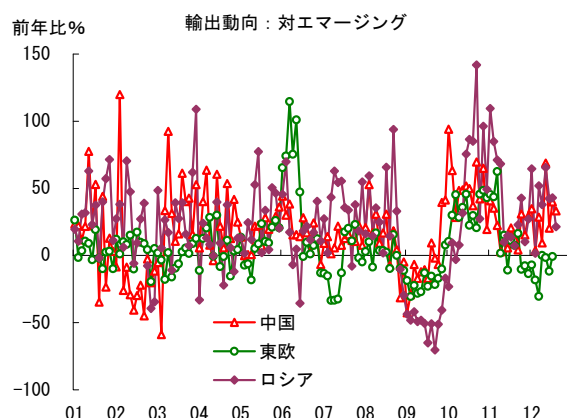
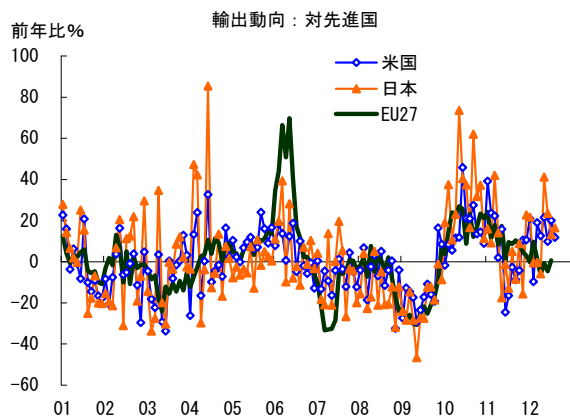
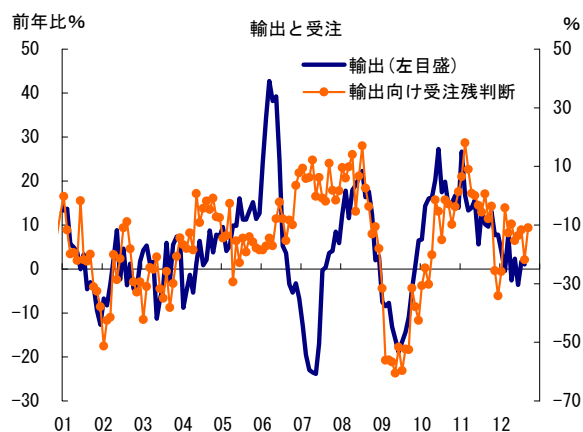
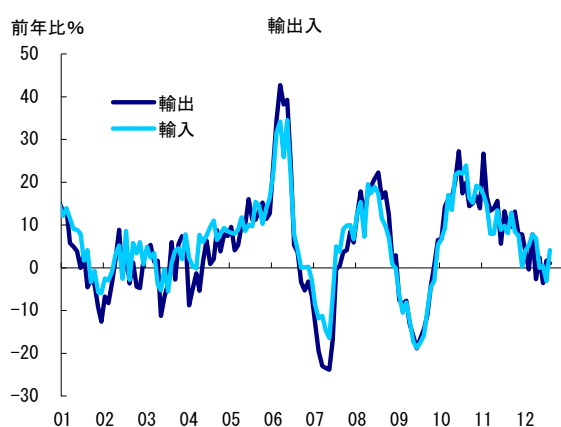
- 8月の輸出は前年比+10.4%、輸入は同+1.3%
- 一方、輸出向け受注判断は9月までの悪化傾向が継続
- 相手国別の輸出は、日本、中国向けの伸び率が縮小。米国、英国向けは前月とほぼ変わらず。東欧向けはかろうじて前年比プラス



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 8月の輸出は前年比+1.1%。輸入は、燃料輸入の増加等により同+4.1%と前年割れした7月から一転して拡大
- 相手国別輸出ではEU27向けが4か月ぶりに前年割れを回避しプラスに転じた。米国、ロシア向けは高い伸びを続けているが、前月に比べて伸び率が縮小
- Q2の経常収支は208億ポンドの赤字と統計開始以来最大の赤字を記録。財貿易収支及び所得収支も過去最大の赤字を記録



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成